

サンプルID	データ公開時期	修正前	修正内容
IID13-ST1	第一次	データ全体の調査者(K)と学習者(K)の発話者記号が入れ替わっている。	データ全体の調査者(K)と学習者(K)の発話者記号をすべて入れ替えた。
SES04_I	第一次	発話番号03200行に「? 過剰使用」という形態素解析処理のための情報が出ていた。 03200-K 今はそんなに若くないだ? 過剰使用と思いますが、友達	「若くないだ」の後の「? 過剰使用」を削除した。 03200-K 今はそんなに若くないだと思いますが、友達
CCM14-I	第一次	02480行から02530まで話者記号が入れ替わっている 02470-C [あ=F]そうですか 02480-K 小学校とか中学校とか高校で、好きだった先生はいますか? 02490-C えーいます、えー小学校の先生 02500-K うーんどんな先生でした? 02510-C えーとても、[う、ん、うー、え先生は、彼女、です 02520-K 女の先生	入れ替わっていた話者記号を修正した。 02470 C あーそうですか、小学校とか中学校とか高校で、好きだった先生はいますか? 02480-K えーいます、えー小学校の先生 02490-C うーんどんな先生でした? 02500-K えーとても、う、ん、うー、え先生は、彼女、です 02510-C 女の先生 02520-K ん、はい
JJC35_RP1	第一次	個人情報を伏字化した	【人名1】とした (音声も編集済み)
JJC46_RP1	第一次	個人情報を伏字化した	【人名1】とした (音声も編集済み)
CCM14-I	第一次	赤字の箇所品の品詞が間違っていた。 03610-K そのより、えーいなが(田舎)が、うんちよっと、寂しい(さびしい)の感	赤字の品詞を解析困難箇所から連体詞に修正した。
CCM18-I	第一次	Fタグの「F」が本文に出ていた。 00300-K (末尾)コンピューターをあーF堪能しています	本文に出ていたFタグの「F」を削除した。
CCM22-I	第二次	音声ではピー音で伏せられている個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。(2箇所) 01380-K あのゆ、あのうちはえーと【公園の名前1】公園という公園の隣で 01400-K で、あの、【公園の名前1】公園に行ったら、絶対中に入らないでください	赤字部分を削除した。
CCM30-I	第二次	文字化漏れがあった。	漏れていた赤字部分を追加した。 02580-K らいがつ(来月)えとあー三三月のえとえと(すえ)に日本へ行く予定です(えー)四月からえとにほ【大学名2】大学とゆう大学でー(はいはい)三年と四年のえとえと大学生生活そこでえと一過ごします

CCM30-I	第二次	音声ではピー音で伏せられている個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。(3箇所) 00440-K そして〈はい〉日本語【学科名1】を選んでちようどえと【大学名1】大学の【学科名1】に入りました 02580-K (～省略～)四月からえつとにほ【大学名2】大学とゆう大学でー〈はいはい〉(～省略～) 02660-K えつとー【大学名3】大学と提携提携関係が持っていますけど〈はいはいはい〉中国ではじめの二年をえーします(～省略～)	赤字部分を削除した。
CCM52-I	第一次	赤字の箇所の品詞が間違っていた。 0290-C なんとゆう	赤字の品詞を「名詞」から「動詞」に修正した。
EAU30-RP2	第二次	文字化漏れがあった。	漏れていた赤字部分を追加した。 00030-C はい、ではロールプレイ2を始めます
EAU37-I	第一次	Fタグの「F」が本文に出ていた。 01920-K あーFたぶん都会の生活？	本文に出ていたFタグの「F」を削除した。
EAU40-I	第一次	赤字の部分の品詞が誤解析になっていた。 00050-K はい車ではだいたぶん一時間かかりますけどー、交通ああバスを使うと二時間かかります	誤解析になっていた赤字の部分を2短単位に分割し、それぞれ以下の品詞を付与した。 だい: 解析困難箇所 たぶん: 副詞
EAU40-I	第一次	タグの不備により、赤字の不要な部分が本文に出ていた。 00340-C 作れるんです、か作れるんですか？	赤字の箇所を削除した。
EUS24-RP1	第二次	文字化作業時のメモが残っていた。 00030-K {ノックの音?非言語行動の表示でよいか?}	不要なメモを削除し、以下の通りにした。 00030-K {ノック音}
EUS24-RP2	第二次	文字化作業時のメモが残っていた。 00040-K {ノックの音?非言語行動の表示でよいか?}	不要なメモを削除し、以下の通りにした。 00040-K {ノック音}
EUS49-I	第二次	発話にないものが文字化されていた。 03670-C (～省略～)二十年、後(あと)で、住むとしたら、都会がいいですか、田舎がいいですか？答え	赤字部分を削除した。
FFR07-D	第一次	Gタグの付与ミスにより検索システムでは以下の文字列で検索されるようになっていた。 0300-K それがー、ん生徒達とか学生だ、が、がー、んー、乗っています	Gタグ修正の範囲ではないため、Gタグを削除し、発話通り「乗れています」で形態素解析したものを検索対象とした。 0300-K それがー、ん生徒達とか学生だ、が、がー、んー、乗っています
FFR07-I	第一次	Fタグの「F」が本文に出ていた。 01120-K はーF残念ですけど【笑】	本文に出ていたFタグの「F」を削除した。
FFR10-D	第一次	Fタグの「F」が本文に出ていた。 00100-K 家のーえーとー坂ーで？えーF、【笑】殺させた人が、います？	本文に出ていたFタグの「F」を削除した。
FFR50-I	第一次	Fタグの「F」と不要な記号が本文に出ていた。 03070-C あーFやっぱりインターネット使うんですね	本文に出ていたFタグの「F」を削除した。

IID27-I	第一次	赤字の箇所の品詞が「助詞-終助詞」になっていた。 0180-K 乗り物、 <del>やー</del>	赤字部分の品詞を「助詞-終助詞」から「助詞-副助詞」に変更した。
IID27-I	第一次	赤字の箇所の品詞が「感動詞—一般」になっていた。 1910-C 弟さん、 <del>は？</del>	赤字部分の品詞を「感動詞—一般」から「助詞-係助詞」に変更した。
IID46-I	第一次	Fタグの「F」が本文に出ていた 01190-K んー <del>F</del> はい、すち(土)で	本文に出ていたFタグの「F」を削除した。
JJC11-I	第一次	Fタグの「F」が本文に出ていた 00310-C えー <del>F</del> 、けっこう遠いですねー	本文に出ていたFタグの「F」を削除した。
JJJ02-I	第二次	漢字変換のミスがあった。 02340-C あのーうん、あのす、ちょっと桜の、あの塩漬けて言うか(ゆうか)、(うんうんうん)桜の、が載ったー、あのマドレーヌとか、(へー)そうゆうのを出してるお店もありますね	赤字の箇所を修正した。 02340-C あのーうん、あのす、ちょっと桜の、あの塩漬けて言うか(ゆうか)、(うんうんうん)桜の、が乗ったー、あのマドレーヌとか、(へー)そうゆうのを出してるお店もありますね
JJJ11-FS	第一次	FSの年齢の欄が間違っていた。	FSの年齢を20歳に修正した。
JJJ23_D	第二次	漢字変換のミスがあった。 00010-C はい、ではIDを <del>行</del> ってください	赤字の箇所を修正した。 00010-C はい、ではIDを <del>言</del> ってください
JJN27-I	第二次	赤字の部分がXタグ(解析困難箇所)になっていた。 06630-C うんすぐにみんな <del>ブー</del> って	赤字の部分の品詞を「解析困難箇所」から「副詞」にした。
KKD06-I	第一次	赤字「すじ」がXタグになっていた。 04510-C 良かったですねー妹さん、隣、お婆さんの <del>すじ(/家の可能性あり)</del> にいたんですね	XタグをGタグにし、補足情報を削除した。 04510-C 良かったですねー妹さん、隣、お婆さんの <del>すじ(家)</del> にいたんですね
KKD06-I	第二次	赤字の「いるー」が解析除外になっていた。 04700-K この(連体詞)インタビューの前も(うん)、ちょっと学校で(はい)ヒューマンブックと(はい)、 <del>いるー(/いう)</del> ちょっと、プロジェクトかなー(はい)(~省略~)	赤字の「いるー」をXタグからGタグで「いうー」に変更した。
KKD06-I	第一次	タグのミスにより、学習者の発話が修正されてしまっていた。 05120-K あ、あ、後(あと)で考えることはー(はい)、かり、たい(「変えたい」の誤用か)、あい、か <del>借りる</del> (/借りる/変える)かーもしれませんけどー(はい)、始める時はだめっと	学習者の発話通りに修正し、品詞は解析困難箇所とした。 05120-K あ、あ、後(あと)で考えることはー(はい)、かり、たい(「変えたい」の誤用か)、あい、 <del>かりーる</del> (/借りる/変える)かーもしれませんけどー(はい)、始める時はだめっと(だめと)かりーる
KKD10-I	第一次	赤字の補足情報を修正した。 01440-K 息子ーのことに對してなんか、面倒(うんうんうんうん)くれ、てな、なくて( <del>くれてなくての誤用か</del> )てなくて?(うん)いる[笑]じよ、き、じ、状況なんで、状況でしたんですけどー	赤字のように修正した。 01440-K 息子ーのことに對してなんか、面倒(うんうんうんうん)くれ、てな、なくて( <del>くれてなくて</del> )?(うん)いる[笑]じよ、き、じ、状況なんで、状況でしたんですけどー
KKD10-I	第一次	赤字の部分に文字化ミスがあった。 03700-K はい危ないです、でも、でも、その(連体詞)頃(ころ)は寒すぎなんですけど(はい)人(ひと)達は、そこが見たくて(はい)結構 <del>行きそう</del> です	余分な「そう」とGタグを削除し、発話通りの文字列で解析し直した。 03700-K はい危ないです、でも、でも、その(連体詞)頃(ころ)は寒すぎなんですけど(はい)人(ひと)達は、そこが見たくて(はい)結構 <del>行きそう</del> です

KKD20-I	第一次	「まあ」の部分がYタグになっていた。 00550-C へーわかりました、ふーん、じゃああの日本語、 <b>まあ</b> 交流のために…	赤字の「まあ」をYタグからFタグに変更した。
KKD34-ST2	第一次	赤字の箇所がGタグで動詞に修正されていた。 00090-K でん、そーれー、そして、ケンの夫婦が、お一窓一、から、見て？、大丈夫だと言って(ゆって)？けん、かーん、警官さんと、 <b>あいい(/言い)</b> 、あ終わりました{笑}	赤字の品詞を動詞から解析困難箇所にした。 00090-K でん、そーれー、そして、ケンの夫婦が、お一窓一、から、見て？、大丈夫だと言って(ゆって)？けん、かーん、警官さんと、 <b>あいい</b> 、あ終わりました{笑}
KKD45-RP2	第一次	赤字の箇所の品詞が形容詞になっていた。 0290-C あの人は <b>ねー</b>	赤字部分の品詞を「形容詞」から「助詞」に変更した。
RRS30-I	第一次	赤字の品詞が助詞だった。 02040-K <b>も</b> と思いますけど、お	赤字部分の品詞を「助詞」から「解析困難箇所」にした
SES28_RP1	第一次	タグの不備による文字化漏れがあった。 00060-K てんちょ(さん)	本来の発話と補足情報を修正した。 00060-K てんちょ(店長)さん
TTH03-I	第一次	読点が重なっている。 05140-K 休日に <b>ね、</b> 、休日になったら	読点が重なっていた赤字の読点一つを削除した。
TTR33-I	第一次	補足情報の付与位置にミスがあった。 <プレインテキスト> 03120-K あー、ん、私は、その、車の、何(なん)ですか、あ、私は、 <b>しゅ学校(/小学校/中学校)</b> 時(はい) <I-JAS中納言> 03120-K あー、ん、私は、その、車の、何(なん)ですか、あ、私は、 <b>の(/小学校/中学校)</b> 時(はい)	補足情報の付与位置にミスがあったため以下のように修正した。  03120-K あー、ん、私は、その、車の、何(なん)ですか、あ、私は、 <b>しゅ(/小/中)学校</b> の時(はい)、
VVN18-I	第一次	「はー」に不要な補足情報があった。 03780-K あーい、本、は <b>ー(助詞ではない)</b> 本を読むこととか	不要な情報を削除し、品詞を感動詞-一般から解析困難箇所に修正した。 03780-K あーい、本、 <b>は一本</b> を読むこととか
VVN26-RP2	第一次	タグのNが出ていた。 00260-K あーそれー以外は<うん>あークック <b>N</b> のことを勉強してもいいですか？	本文に出ていたNタグの「N」を削除した。
TTR57-I	第二次	「スペイン語」の「ペ」が平仮名になっていたため、誤解析になっていた。 02360-K 後(あと)で、あの、あ大学で日本語ぎゃ(が)、日本語が、あーあー、始まると、辞めました、<うん>例えば、ええ時間があつたら <b>スペ</b> イン語を、うーん習いにまた始めて、(～省略～)	平仮名の「ペ」をカタカナ「ペ」にし、「スペイン」で1短単位となるよう、修正した。
EUS12-I	第二次	赤字部分がGタグになっていた。 02500-K うーん、えと、ですからーえと、お金、が、いつも、貰えますけど<くん>、 <b>時間[笑]</b> が(時間が)、いつも、ありません{笑}	赤字の箇所をGタグからTタグに変更した。

CCM48-I	第二次	個人情報の音声処理により、消えてしまったフィラーが出ていた。 00700-K んー【地名2】	赤字部分を削除した。
CCM14-ST1	第一次	タグの付与忘れにより、誤解析が起こってしまっていた。 00060-K うーん、うん、サ、サンド、うーサッドイッチのバスケット (バスケット)の中に、うーん犬が、うーん犬が入り(はいり)ました	赤字の箇所タグを付与し、サンドイッチ、1短単位で解析されるようにした。
JJJ33-I	第二次	タグの不備により、赤字の補足情報が付いてしまっている。 02000-K 変わってまして、〈んー〉ま残ってるものもあるんですけども、〈はい〉あの一ちょっとお店の前にある大きなレストラン、 (助詞)があるんですけど、	赤字の部分を削除した。
CCM27-ST1	第一次	赤字の部分が誤解析になっていた。 00100-K あ、う、その(連体詞)、ところ、あ、そこへ、犬は、こっ そり、うー、バスケットに、う、とびお、ち、落ちました(飛び落ちま した)	「飛び落ちました」で誤解析になっていた部分を「飛び落ちました」 に修正し、正しく解析されるようにした。
CCM37-ST1	第一次	赤字の部分の漢字にミスがあった。 00090-K (~省略~)ランチを食べ、あー、あー食べ、あ食べ、 あー、食べる、つ、つもり、の時、にーいーぬーがーえー、んー犬 がー外でー、あー外でー、飛びました【笑】	赤字の部分を「飛びました」に修正した。
EAU07-ST1	第一次	赤字の部分に漢字のミスがあった。 00090-K えっとその(連体詞)後(あと)ケンとマリは地図を、あ あ見ながらええと、ああマリの犬はバスケットにと飛びました	赤字の部分を「飛びました」に修正した。
EAU07-ST1	第一次	赤字の部分に漢字のミスがあった。 00110-K えっとバスケットを開いたら(ひらいたら)突然ケマリの 犬がととんああとん跳んできました	赤字の部分を「飛んできました」に修正した。
HHG26-ST1	第一次	赤字の部分に漢字のミスがあった。 00110-K あのー、地図を、調べ、ながら、あの、えー小さい、あ の、犬が、あの、バスケットに、飛び、入り、ました	赤字の部分を「飛び、入り、ました」に修正した。
HHG26-ST1	第一次	赤字の部分に漢字のミスがあった。 00140-K (~省略~)あのバスケット、の、バスケットに、えー、 んー、見たら、まあやっぱり犬が、あのーバスケットから、あのー、 飛び、ました	赤字の部分を「飛び、ました」に修正した。
JJC31-ST1	第二次	赤字の部分に漢字のミスがあった。 00070-K その(連体詞)時は、犬が、バスケットに、とび、飛び込 みました	赤字の部分を「飛び込みました」に修正した。
JJJ50-ST1	第一次	赤字の部分に漢字のミスがあった。 00080-K その(連体詞)隙に、犬が、バスケットの中に飛び込み ました	赤字の部分を「飛び」に修正した。

RRS47-ST1	第一次	赤字の部分に漢字のミスがあった。 00070-K あー犬はそれを見て、ケン、とマリは、うーセンジチュ(サンドイッチ)を作り、あー作り終わったら、犬は、バスケットにー、 <b>跳び</b> まあ、あー飛びました	赤字の部分「飛び」に修正した。
RRS49-ST1	第一次	赤字の部分に漢字のミスがあった。(2箇所) 00090-K あーん、あー犬は、あーバスケットに、あーと <b>跳び</b> こんで、あー <b>跳び</b> 込んで、あー、あーケンとマリは、あーそれについて、あー知らなかった	赤字の部分「飛び」に修正した。
TTH03-RP2	第一次	文字化漏れがあった。	赤字部分を追加した。 00020-はいK TTH03です
TTH03-RP2	第一次	文字化漏れがあった。	赤字部分を追加した。 00090-C はい昨日ちよっとお話した(はなしした)件なんだけれども
TTH46-RP2	第一次	文字化漏れがあった。	漏れていた「はい」を追加した。 00030-C はい、同じように私が店長になります、お願いします、あ、こんにちは、46、あTTH46さん、えー、昨日お話したこと考えていただけたかしら？
VVN44-D	第一次	赤字の部分に文字化ミスがあった。 00050-K はいはいあ一家の中に<うん>あー一人の男の人が寝ています	赤字部分を追加した。 00050-K うんはいあ一家の中に<うん>あー一人の男の人が寝ています
TTR26-I	第一次	赤字の「それー」がFタグになっていた。 04740-K <b>それー</b> 今あんまり、はい、行くと思いますが、手配していますか<うんうんうん>なんかトルコの	赤字の品詞をFタグ(フィラー)からRタグ(連体詞)に変更した変更した。
EUS12-I	第二次	赤字の「それー」がFタグになっていた。 00340-K あー、昨日<うん>、 <b>それー</b> 、昨日、私の寮でー、休みましたー{笑}	赤字の品詞をFタグ(フィラー)からRタグ(連体詞)に変更した変更した。
CCM14-I	第一次	Fタグの「F」が本文に出ており、「ちょー」が誤解析になっていた。 02960-K <b>ちょーX</b>	本文に出ていたXタグの「X」を削除し、「ちょー」を解析困難箇所とした。
CCM29-RP2	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。(2箇所) 00050-C {笑}も、(～省略～)それで誰、か、調理場をねやってくれる人いないかな <b>ー</b> っと思っただけけれども、何人か(なんにんか)こう見たら、あ、君はきっと君なら、きっと料理が上手だろうな <b>ー</b> っと思っただけ	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
CCM45-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 01990-C CMさんが小さい時ね、そのどんな子供だったかな <b>ー</b> っとか思うんですけど、(～省略～)	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。

RRS22-I	第一次	発話にないものが文字化されていた。(2箇所) 00820-K そうですねーあのーキムタクって知ってますか？とか『チェンジ』というドラマがすごいあのあれですねあと『野ブタ。をプロデュース』『野ブタ。をプロデュース』	赤字部分を削除した。
RRS22-I	第一次	発話にないものが文字化されていた。 00840-K 『野ブタ。をプロデュース』	赤字部分を削除した。
RRS22-I	第一次	発話にないものが文字化されていた。 00850-C 『野ブタ。をプロデュース』？	赤字部分を削除した。
RRS22-I	第一次	発話にないものが文字化されていた。 00870-C あ、あれそれ知らないなどんなストーリーでしたか？『野ブタ。をプロデュース』	赤字部分を削除した。
RRS22-RP2	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 00330-C あー、やうちもできることならちょっと回ってほしいなー <u>つ</u> と思ってるんですよー<{笑}>うーん	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
RRS22-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 00440-K (～省略～)そこ(連体詞)がまあ綺麗、えーまあクラスネポーシ(ロシア語「赤の広場」) <u>つ</u> と言うのですけれどもクラスネ(ロシア語)は赤いということなんですがしかし昔々赤いというのはクラシネ(ロシア語)というのは(～省略～)	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
GAT45-I	第一次	発話にないものが文字化されていた。(2か所) 01160-K はい、あの、モンゼ(地名「モントゼー」)の一、あの教会は、あ『サウンド・オブ・ミュージック』、* * 知ってますか？	赤字部分を削除した。
GAT45-I	第一次	発話にないものが文字化されていた。 01180-K (～省略～)あの一、ショ、えー『サウンド・オブ・ミュージック』のツアーが、あります、(～省略～)	赤字部分を削除した。
GAT45-I	第一次	発話にないものが文字化されていた。 00620-K んー、うふん、うん、あ、あ、ちよつと* *、ドラマは、<うん>なんかやっぱり、『ザ・クイズショー』が、好きです、<うんうんうん>とかなんか『魔王』、とか	赤字部分を削除した。
GAT40-I	第一次	赤字の部分に文字化ミスがあった。 03990-K <u>怖った</u> 、うーん、私はあー一人で、<うん>あーんパーティーが、出ていました	赤字部分を修正し、正しく解析した。 03990-K <u>怖かった</u> 、うーん、私はあー一人で、<うん>あーんパーティーが、出ていました
TTH14-I	第一次	タグの不備により、赤字の不要な部分が本文に出ていた。 04630-C でも、都会は、の(方(ほう)が便利ですよ、いろん、いろ いろ、買い物も出来ますし、お店もたくさんありますし	赤字部分を削除した。
TTH18-I	第一次	発話にないものが文字化されていた。 00380-K はい、<うんうんうん>日本語の、あ、い、今、今の日本、日本、です、日本、あジャパン・トゥデイ、の科目、です	赤字部分を削除した。

TTH18-I	第一次	発話にないものが文字化されていた。 00390-C ジャパン・トゥデイ、〈はい〉って科目があるんですか〈はい〉、あーそうですか、面白いですか？	赤字部分を削除した。
TTH18-I	第一次	発話にないものが文字化されていた。 01650-C お、セントラル・ワールド〈はい〉、あーパラゴン(バンコクのデパート)	赤字部分を削除した。
EAU03-I	第一次	文字化ミスにより赤字部分が記号になっていた。 00580-K あんまりあんまり日本語を勉強しませんでし、たがくうん)二〇一〇年は日本で交換留学に行きました	赤字部分を漢数字に修正し、品詞も「補助記号」から「名詞」となるようにした。
EAU03-I	第一次	文字化ミスにより赤字部分が記号になっていた。 00630-C ああ{笑}え二〇一〇年にくうん)、高校	赤字部分を漢数字に修正し、品詞も「補助記号」から「名詞」となるようにした。
EAU11-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 02150-C じゃあ、そっか、今までで、一番怖かったっという経験はありますか？	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
EAU15-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 01700-K (～省略～)でも、まだちょっと怖かったな一っと思つて、あの一、うーん、その時は怖かったけど、(～省略～)	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
IID22-RP1	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 00030-K あのートトトット(擬音語)っと{部屋に入ってくるふりをしている}	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
IID06-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 04400-C そうですね〈はい〉はいえー今まで怖かったっとうう経験ありますか？	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
IID22-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 00250-K あーたまらないな一っと思つてましたー{笑}	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
IID20-I	第一次	赤字の部分に文字化ミスがあった。 04130-C ふーんみんなはどんなことを書いてるんですか？他(ほか)の人は？〈え〉あの一その、なんだっけインターネットのところで何(なに)を書きあの一話してますか？	余分な「た」を削除し、「なんだっけ」で解析し直した。 04130-C ふーんみんなはどんなことを書いてるんですか？他(ほか)の人は？〈え〉あの一その、 <b>なんだっけ</b> インターネットのところで何(なに)を書きあの一話してますか？
IID32-I	第一次	赤字の部分に文字化ミスがあった。 01760-K 私は一、男 <b>っぱい</b> かな、男 <b>っぼい</b> 、スカートが、スカートが嫌い、で、えー、姉さんの一、結婚式とき、みんながけっしょ(化粧)をします、はい、みんながけっしょ(化粧)をしますが私は嫌い、私嫌い、そして子供の時私は一、前向きかな一	赤字部分を正しく修正し、解析し直した。 01760-K 私は一、男 <b>っぼい</b> かな、男 <b>っぼい</b> 、スカートが、スカートが嫌い、で、えー、姉さんの一、結婚式とき、みんながけっしょ(化粧)をします、はい、みんながけっしょ(化粧)をしますが私は嫌い、私嫌い、そして子供の時私は一、前向きかな一



VVN31-I	第一次	補足情報に不要な記号が入っていた。(3発話4箇所) 01380-K 映画は、あのたぶん若い者の映画です、あの『パラダイキス(パラダイス・キス)』 01400-K 『パラダイキス(パラダイス・キス)』、あの向井理と景子北川という 01420-K はい、『パラダイキス(パラダイス・キス)』『パラダイキス(パラダイス・キス)』	赤字部分を削除した。
JJE30-I	第二次	赤字の部分の読点が重複しており、Yタグが付与されていた。 00070-K えっとー、朝起きてくうん、おか旦那と一緒に料理を作って食べた、後(あと)はくうん、電車で乗ってくうんふんふん、ここに来ました	赤字の読点を削除し、「食べた」をTタグに修正した。
KKD38-I	第一次	赤字の?が余分に書かれていて、Yタグが付与されていた。 00550-C (~省略~)あのじゃ今度は、KDさんのあの出身地?の?のこととか一ついて、あの聞いていきたいんですが、(~省略~)	赤字の?を削除し、Tタグに修正した。
FFR42-I	第一次	赤字部分の形態素解析にミスがあった。 01660-C ん?も、もう一度、もっぺん言ってください	赤字部分を正しく解析し直した。
FFR62-I	第一次	赤字の部分が2短単位に解析され、誤解析になっていた。(2箇所) 00290-C あーそうですかでっ(はい)昨日寝る寝たのは何時(なんじ)ですか? 02880-K いやっアマゾン、で、見つからない商品はくうん)ありますし(うん)(~省略~)	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞をそれぞれ「接続詞」と「感動詞」にした。
HHG58-I	第一次	赤字の部分に不要な記号が入っていた。(2発話4箇所) 「エイ」が誤解析になっていた。 01120-K 多分、『エイ(「Asongfor」)・ソング・フォー』(へー)という歌が好きです、はい 01300-K はい、そうですね、例えば、あの、『ボーイズ(「BoysandGirls」)・アンド・ガールズ』という曲が分かりますか?	赤字部分を削除した。 また、「エイ」の品詞を正しく「記号」にした。
HHG58-I	第一次	赤字部分が誤解析になっていた。(3発話3箇所) 02860-K んー、どれみ(店名か)ふぁ屋 02870-C どれみ(店名か)ふぁ屋?あ、面白い、あ、そうですか、そこで歌うんですね 03000-K あの、【大学名1】大学の先生は、どれみ(店名か)ふぁ屋の、んー、課長です?	赤字部分をカタカナにし、正しく解析し直した。

HHG16-I	第一次	赤字の部分に文字化ミスがあった。 02470-C ねえー、良か <u>っ</u> たですなちょっと怖かったねえ、あそ う三歳の時のことを覚えていますね(はい)怖かったからね、そう ですか	赤字部分を削除した。
HHG26-ST2	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 00150-K でも、ま、突然、警官さんが、あのー、来て、まあ何(な に)をしますか <u>っ</u> と、聞きましたら、(～省略～)	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
HHG58-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 02190-C (～省略～)まー、でも、雰囲気もすごく素敵で、いいな <u>あ</u> っと思ったんですね	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
HHG52-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 01850-C 毎年(まいとし)、あー、そう、ちょっと大変だったんじゃ ないですか？友達もまた、さよなら <u>っ</u> と	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
KKD06-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 01290-C なので、なんか結構、日本の小説とか？、そういうエッ セイとかも読むのかな <u>っ</u> と思ったんですけど	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
KKD35-RP2	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 00430-C 持てるかもしれないかな <u>っ</u> と思って聞いてみた{笑}	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
KKD34-RP2	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 00050-C すいませんあの、調理のー、スタッフの田中さん <u>っ</u> て いるじゃないですか	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
KKD10-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。(2発話 2箇所) 03200-K (～省略～)例えば十二月の三十日にく(はい)の場合 は、んーチョンノ(地名「鍾路」) <u>っ</u> という、こっちで近いんですけど (～省略～) 03580-K あっいいえ全然あ、い、行きたい <u>っ</u> という人ははい	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
KKD46-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 02610-K (～省略～)他(ほか)何(なに)をした <u>っ</u> とかまあそん な話をして(へー)、どんな大学のどんな学科に行くか(～省略～)	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
KKD41-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 02760-K 今年？昨年、昨年、今年か昨年 <u>っ</u> とか、昨年？	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
JJN14-I	第一次	不要な記号が本文に出ていた。 00400-K 勉強し始めて、そうですね、三年よんねん(四年)]ぐら いですかね	赤字部分を削除した。
JJN16-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 05430-K で、子供が(うん)、ちゃん、ちゃんとした(うーん)、社会 人になってほしいな <u>っ</u> と(うーんうーんうん)、ねー	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。

JJN53-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。(2箇所) 01580-K 教えても、なかなか、何(なん)だっけーって 05910-C もっと時間が一緒にいられたらいいなーっとかって(はい)言うのだめよって	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
JJN34-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 05620-K まああれやってくれーっでやらずに遊びに行ったりー	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
JJC40-I	第一次	赤字の部分に文字化ミスがあった。 JJC40-I-01080-K (～省略～)私はそういうこと知らないかった(はい)、(～省略～)	赤字部分を削除し、前後も含め、正しく解析し直した。
JJJ37-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 00900-K (～省略～)あそれは、ねあの一し、これ、こういう映画やってるんだよーっとか教えてくれた友達が言うには(うんうん)まあ、(～省略～)	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
JJJ10-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 02840-K あー、もないかな、すうん、なんか簡単にショックだーっとかいって言ってることは(はい)ありますけどー、(～省略～)	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
JJJ09-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 01100-K で美味しいーって言って帰っていったりとか、(へー)それがなんか面白いなーっと思うんですけども	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
JJJ17-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 01480-K (～省略～)そ、そう、素敵な、素敵だなーっと思ってー	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
JJJ37-I	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。(2発話2箇所) 01190-C (～省略～)何か(なにか)こう、食べ物についてこうちょっと伺いたいなーっと思って 02010-C 小学校一年生の時だとまあたこわーいとかだけかなーっと思ったけど(～省略～)	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。
JJJ17-RP2	第一次	赤字の部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。 00150-C (～省略～)これから広がるかなーっと思ってーお願いしてるんですけどねー	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「助詞」にした。

JJJ50-I	第一次	<p>赤字部分が1文字ずつ解析され、誤解析になっていた。(2発話4箇所)</p> <p>01240-K (～省略～) 京都の人は毎朝、あのハッ橋を食べてるんだと言われてるんですけど、それ生まれて初めてハッ橋食べたのは、〈はい〉仕事で東京に住んでから、(～省略～)</p> <p>01260-K これはお土産もんとしてハッ橋は売ってますけどくえーえーえーえー一般一の店で普通には置いてないですよハッ橋はね、それをこうみんな誤解してるとありますよね</p>	赤字の部分で1短単位となるようにし、品詞を「名詞」にした。
CCM51-I	第二次	<p>個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。(4箇所)</p> <p>02960-K えーっと彼女はあの【大学名1】<b>大学</b>で留学してて〈はいはい〉、その(連体詞)留学生の交流の時に知り合いました</p> <p>02970-C どうしてその(連体詞)【大学名1】<b>大学</b>に行かれたんですか</p> <p>03040-K そうですね、家がすごいあの大学に近いんで〈あー〉その(連体詞)【大学名1】<b>大学に</b>(「に」は個人情報に重なっているため削除)</p> <p>03050-C 【大学名1】<b>大学</b>に近いから〈はい〉あーいいですねー、へーその(連体詞)人はどんな人ですか？</p>	赤字部分を削除した。
CCM54-I	第二次	<p>個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。(8箇所)</p> <p>00210-C (～省略～) あのーCMさんは〈はい〉えーと今あの【大学名1】<b>大学</b>の学生さんですかね</p> <p>01330-C (～省略～) 何(なん)だっけな、【大学名1】<b>大学</b>のこう友達なんかと〈あー〉、誰がいいとかって話します？</p> <p>03420-K そしてこの(連体詞)先生も今【大学名1】<b>大学</b>にいなくなって、(～省略～)</p> <p>03430-C あーじゃあ今は【大学名1】<b>大学</b>にいらっやらないのね</p> <p>03750-C (～省略～) えっとCMさんが〈はい〉ま【大学名1】<b>大学</b>を卒業して〈はい〉、えどんな仕事がしたいと思っていますか？</p> <p>03770-C なるほどねー〈はい〉、えー【大学名1】<b>大学</b>の大学院ですか？</p> <p>03780-K あーいや【大学名1】<b>大学</b>は日本語一専門の大学院がありませんから(一中略)</p> <p>03920-K (～中略～) 日本語だけではあの文学とか歴史とかあの【大学名1】<b>大学</b>では、うー実は授業で勉強することがあまりなくて自分で勉強一するしかありません(～省略～)</p>	赤字部分を削除した。

EAU16-I	第二次	個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。 01180-K えっと(うん)今年、(うん)あー【大学名1】 <b>大学一</b> 、 あー、は(大学は)、(うん)ジェネードしなければなりませんから、 日本語を勉強しています	赤字部分を削除した。
EUS11-I	第二次	個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。(2箇所) 00170-K (~省略~)んー、それからー、【大学名1】 <b>大学へ</b> 、来 ました(うん)、あのー自転車、とーあのライトレール？ 00190-K はい、で、あー、【大学名1】 <b>大学</b> 、へ、に、来ました(~ 中略~)	赤字部分を削除した。
FFR17-I	第一次	個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。 02570-C ですよね、その(連体詞)前に二年間勉強した時は 大学生じゃないの？【大学名1】 <b>大学</b> って	赤字部分を削除した。
GAT39-I	第一次	個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。(2箇所) 00990-C うーん、それで、じゃあこの(連体詞)【大学名1】 <b>大学</b> に、で、日本語を勉強しようと思ったんですか？ 01050-C 【大学名1】 <b>大学</b> に入りましたか？	赤字部分を削除した。
HHG58-I	第一次	文字化漏れがあった。	漏れていた「、へー」を追加した。 02990-C へー、あ、そうなんですか、へー
HHG58-I	第一次	個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。また、相槌が漏れ ていた。 03000-K あの、【大学名1】 <b>大学</b> の先生は、どれみ(店名か)ふあ 屋の、んー、課長です？	個人情報の「大学」を削除した。 以下の通り相槌を追加した。 03000-K あの、【大学名1】の<はい>先生は<はい>、ドレミファ (店名)屋の、んー、課長です？
HHG58-I	第一次	一部が、学習者が発言した個人情報箇所と重なっていた。 03390-C へー、何の(なんの)先生？	音声の個人情報処理に伴い赤字部分を削除した。
KKD11-I	第二次	個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。(2箇所) 03420-K はい(うん)、いつもあの【大学名1】、【大学名1】 <b>大</b> <b>学一</b> の(うん)あの、写真とか(はい、はい)(~省略~) 03490-C (~省略~)都会がいいですか田舎がいいですか、ま 【大学名1】 <b>大学</b> が都会にあるからってゆうんじゃない	赤字部分を削除した。
KKD29-I	第二次	個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。 00970-K んあ、私がに、私が【大学名1】<ん、あ、はい>、 <b>大学</b> で 日本語を勉強しようとは、勉強勉強しようのしようの、あー日本 の文学、勉強すると、し、している	赤字部分を削除した。
KKD29-I	第二次	一部学習者が発言した個人情報箇所と重なっていた。(2箇所) 02390-K 父が、はい、父がお酒をー 02670-K お、あー私一私の、お兄さんが、お兄さんは、お兄さん の、大学が、【大学名2】では、【大学名2】 <b>大学</b> 、でー、てんぶん がく(天文学)	赤字部分を削除した。

KKR57-I	第二次	<p>個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。(6箇所)  00500-K (～省略～)あー、あ、んー、四、四時ー、五、五時ーに、あ、【大学名1】、大学、【大学名1】、<b>大学</b>に、行きました  00520-K【大学名1】、<b>大学</b>  00800-K それから、んー、十一時ーに、あー、あ私の、親父さん、親父、あ、母ーと父が、【大学名1】、<b>大学</b>ーで、あーあのレストラン、をーしていますから、(～省略～)  01920-K 何(なに)っていうんーじゃなく、【大学名2】<b>大学</b>ーには、(うん)その、(～省略～)あなたは、もっとーじょうじゅ(上手)ーになることができる、人です(うん)って、私今は【大学名2】<b>大学</b>にー  04480-K はいそれで、その(連体詞)先生ーがーいなかったければ、私は、【大学名2】<b>大学</b>にー、あー、入ることは、まあ、できなかったと思います</p>	赤字部分を削除した。
RRS33-I	第一次	文字化漏れがあった。(2箇所)	<p>漏れていた赤字部分を追加した  00290-C じゃあ昨日朝その六時半からあの起きてそして夜寝るまで一時半に寝るまで<b>に</b>どんなことをしたかを簡単に説明してくれますか？  00930-C <b>あーそう、じ</b>でも今のRSさんは選べるんですね？</p>
RRS33-I	第一次	<p>個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。  01120-K【大学名2】<b>大学</b>です</p>	赤字部分を削除した。
TTR03-I	第二次	<p>個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。(2箇所)  00100-K クラス、が、えーありません(うん)でも、えー勉強する、勉強するために(うん)えー【大学名1】<b>大学</b>へ来ました  01360-K 寮にいます、【大学名1】<b>大学</b>の、寮に寮が、あります(うん)、私は寮にいます</p>	赤字部分を削除した。
TTR05-I	第二次	<p>個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。(2箇所)  02230-K (～省略～)そして、【大学名1】<b>大学</b>、を(おー)見ました、あの一、多分お、あそこへ(あー)、えー行きたい{笑}  02240-C あーそうですか、なるほどね(はい)、【大学名1】<b>大学</b>もいい大学ですよ、(～省略～)</p>	赤字部分を削除した。
TTR10-I	第二次	<p>個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。(3箇所)  03810-C {笑}はいーそうですか、んー、えっとー、TRさんはー今、【大学名1】<b>大学</b>ですね？  03830-C はいじゃ、【大学名1】<b>大学</b>卒業したら  03850-C 卒業、んー【大学名1】<b>大学</b>終わります(はい)、何(なに)をしますか？(あーだ)何(なに)がしたいですか？</p>	赤字部分を削除した。

TTR13-I	第二次	個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。 02630-C {笑}優しいですねー{笑}<はい{笑}>そうですか、ふーん、えーと今、えっとーTRさんは、んーと、【大学名1】 <b>大学</b> で何(なに)を勉強していますか？	赤字部分を削除した。
TTR16-I	第二次	個人情報の一部が、【】に含まれていなかった。(2箇所) 00290-C こっちの【大学名1】 <b>大学</b> のマスター 05590-C {笑}そうですかーえっとTRさんは、今【大学名1】 <b>大学</b> で、何(なに)を勉強していますか？	赤字部分を削除した。
TTR16-I	第二次	個人情報の一部が、【】に含まれておらず、また、相槌が、学習者が発言した個人情報箇所と重なっていた。 05530-C ここは【大学名1】 <b>大学</b> <はい>猫たくさんいますねー	赤字部分を削除した。
EUS38-I	第二次	赤字の箇所の品詞が間違っていた。 03400-K んー、スペルエンジニアリング* *、<へー> <b>イヤー</b>	赤字の品詞を「形状詞」から「名詞」に修正した。
CCM34-ST2	第一次	赤字の箇所の品詞が間違っていた。 00110-K うーうーうー、 <b>その</b> 、つ、マリさんが、起きますた(起きました)	赤字の品詞を「連体詞」から「感動詞」に修正した。
JJC21-I	第一次	赤字の部分の品詞が誤解析になっていた。 00770-C 広島の花 <b>見</b> たわね	誤解析になっていた赤字の部分の品詞を2短単位に分割し、それぞれ以下の品詞を付与した。 花:名詞 見(た):動詞
JJC40-I	第一次	赤字の部分の品詞が誤解析になっていた。 00520-K (~省略~)もっとも基本的は一緒<はい>、名前は<んー>違う <b>だ</b> (過剰使用)けど<はい>、基本的は一緒です	赤字部分の品詞を「助詞」から「助動詞」に修正した。
KKD52-I	第一次	赤字の部分の品詞が誤解析になっていた。(2箇所) 00460-K 私は一まちゆもと(松本)潤と<はい>仲間由紀恵が出た<はい>『 <b>ごくせん</b> (ドラマのタイトル)』が一番 00510-C あ、そうなんですかその(連体詞)『 <b>ごくせん</b> (ドラマのタイトル)』<はい>っていうドラマはちょっと私ストーリーがよくわからないんですけど	赤字部分の品詞を「感動詞」から「名詞」に修正した。

TTH19-I	第一次	<p>赤字の部分の品詞が誤解析になっていた。(12箇所)</p> <p>00860-K えー『<b>ごくせん</b>(ドラマのタイトル)二』〈あー〉『<b>ごくせん</b>(ドラマのタイトル)』が</p> <p>00870-C 『<b>ごくせん</b>(ドラマのタイトル)』パートツーカーな</p> <p>00880-K はい『<b>ごくせん</b>(ドラマのタイトル)』パートーは〈うん〉松本君がえっと、しましたね〈うんうんうん〉えっ『<b>ごくせん</b>(ドラマのタイトル)』パート二はえっとカトウーンのメンバーが二人しました、はい</p> <p>00890-C あーそうでしたかあー全然知りませんでした{笑}『<b>ごくせん</b>(ドラマのタイトル)』て言ったら女の人仲間由紀恵、ですよ？女の先生ですよ？</p> <p>00930-C 『<b>ごくせん</b>(ドラマのタイトル)』て？</p> <p>02440-K えっと優しくてヤングミ(日本のドラマの登場人物の愛称)みたいなえっと『<b>ごくせん</b>(ドラマのタイトル)』の、の〈うん〉先生みたいな(～省略～)</p> <p>02450-C あーそう〈はい〉へー『<b>ごくせん</b>(ドラマのタイトル)』の先生私よく知らないんですけど〈はい〉あの一、恐ろしい先生なんじゃないの？『<b>ごくせん</b>(ドラマのタイトル)』ってなんか</p> <p>02550-C その(連体詞)極道せん『<b>ごくせん</b>(ドラマのタイトル)』の先生はのおうちがやくざなのね</p> <p>02570-C ああ、だから『<b>ごくせん</b>(ドラマのタイトル)』なんだ</p>	赤字部分の品詞を「感動詞」から「名詞」に修正した。
VVN40-I	第一次	<p>赤字の部分の品詞が誤解析になっていた。</p> <p>01340-K はい、えー、『<b>ごくせん</b>(ドラマのタイトル)』も見ました</p> <p>01350-C ふーん、『仁(じん)』、と『<b>ごくせん</b>(ドラマのタイトル)』って、どっちがよく覚えてる？</p>	赤字部分の品詞を「感動詞」から「名詞」に修正した。
EAU03-I	第一次	<p>赤字の部分が1短単位になっていた。(2箇所)</p> <p>01600-K えっと一番有名な建物は〈うん〉<b>オペラハウス</b>(シドニーにある劇場)か〈ああ〉ハーバーブリッジ(シドニーと近郊の町をつなぐ橋)</p> <p>01610-C え<b>オペラハウス</b>(シドニーにある劇場)か何(なに)？</p>	赤字部分を2短単位に分割し、それぞれの品詞情報を「名詞」とした。
EAU24-I	第一次	<p>赤字の部分が1短単位になっていた。(2箇所)</p> <p>00820-K ん、他(ほか)にはえーっとシドニーでは〈はい〉、もちろん(もちろん)、その<b>オペラハウス</b>(オーストラリア・シドニーにある20世紀を代表する近代建築物)と〈はい〉ハーバーブリッジ(～省略～)</p> <p>00900-K でも、す、あそこは〈はい〉歩けますく〈ふーん〉、そして、<b>オペラハウス</b>(オーストラリア・シドニーにある20世紀を代表する近代建築物)も中にもはい、入ることもできますけど、(～省略～)</p>	赤字部分を2短単位に分割し、それぞれの品詞情報を「名詞」とした。



EAU28-I	第一次	赤字の部分が1短単位になっていた。(5箇所) 00880-K うーん、まー、誰に聞いてもえっと、たぶん、ぼれは、オペラハウス(シドニーの観光地)とか(～省略～) 00890-C あー、なるほどね、今あの、仰ったオペラハウス(シドニーの観光地)はね、みんな、え、あ、特にあの、好きだと仰った、何(なん)であんなに、人気があるんですかね、オペラハウス(シドニーの観光地) 00900-K(～省略～) えっと、たぶんオペラハウス(シドニーの観光地)がシドニーには、えっと、オペラハウス(シドニーの観光地)、シドシドニーハーバーブリッジ(シドニーの観光地)とくうん、えっと(～省略～)	赤字部分を2短単位に分割し、それぞれの品詞情報を「名詞」とした。
EAU40-I	第一次	赤字の部分が1短単位になっていた。(3箇所) 01290-K 観光の方(ほう)、あんのー、シドニーには(うん)オペラハオペラハウス(シドニーにある劇場)が有名で(うん)そこ、でしゃしの(写真を)撮るのは(うん)綺麗です、オペラオペラハウス(シドニーにある劇場)の向こう側は(うん)あの大きな(うん)あのー公園みたい(うん)公園みたいなところがあって、(うん)そこから(うん)オペラハウス(シドニーにある劇場)シドニーハーバーブリッジ(シドニーの観光名所となっている橋)の(うん)写真が撮れる(はあ)撮れ、撮れます	赤字部分を2短単位に分割し、それぞれの品詞情報を「名詞」とした。
FFR17-I	第一次	以下の発話部分に文字がミスがあった。 02600-K あいえいえ、あ高校の後、【大学名1】であ日本語を勉強しました	以下の通り、修正した。 02600-K あいえいえ、あ高校の後 02601-C 後 02602-K の後、【大学名1】あ日本語を勉強しました
CCM25-ST1	第二次	赤字の話者記号にミスがあった。 00030-K はいそれではえーストーリーテリングから始めましょう(はい)ではえっとここから読んで始めてください	赤字の通りに修正した。 00030-C はいそれではえーストーリーテリングから始めましょう(はい)ではえっとここから読んで始めてください
CCM06-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 02480-K んーろうしん(両親)の誕生日はいつもー、おーおとん、のこを、食べて、います、うーそして、いつも、ケーキを食べて、食べる	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
CCM39-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 00520-K(～省略～)日本語を、あー日本語を勉強するチャンスは、います、あー、えっとー、あー、日本語をあー選びました	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
CCM48-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 02260-K うー、お、お、うーうちの小学校ー、し小学校のとらりに(隣に)中学んも、います(うんうんうん)(～省略～)	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞

EAU14-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 02250-C あの好きな、あの、日本のアイドルとか、し、 <b>います</b> 、あります？	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
EUS29-ST2	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 00050-K (~省略~)「あー大丈夫です、ですよあの、これは、私の、私のうちですよ、あん、お嫁さん、が、 <b>います</b> 、ほら」って、言いました	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
EUS33-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 00450-K そそ(そうそう)、コスプレはよく、あーする人が、 <b>いま</b> <b>す</b> 、ちょっとびっくりし、<んー>、びっくりしますよそういうのを見ると	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
EUS39-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 01950-K あー私のお父さんは<うん>、軍人に、 <b>います</b> 、はい	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
EUS40-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 03330-K はい、私の、あー中学に、私のお母さんはあアフリカに<うん>、 <b>います</b> <んー>、そしてあ【人名1】さんは、んー、to care me、あー、んー、は<うん>、はい	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
EUS47-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 03020-K はい、うるさいとー<うん>あー多くの人が一 <b>います</b> ー<うん>とー、あー、えー、ちょっと大変です	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
IID36-I	第一次	赤字の部分が誤解析になっていた。 02430-K あっく(あつ)きよ(宗教の教のこと)きよ(宗教の教のこと)仏教えっ仏教じゃなくてイスラム教の先生も、 <b>います</b> <へー>イスラム、教もー、あー、運動の先生も{笑}	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
JJE53-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 03940-K ちゅうこうせい(中学生)、終わった、まだ同じ、ところに、 <b>います</b> でも、高校生、高校終わった、じゅ他(ほか)の、たぶんと、し、んー行きます(~省略~)	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
JJJ20-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 00940-K (~省略~)なんか『スモーク』って言う(ゆう)映画なんですけど<はいはいはい>、いろいろ映画にもなっては、 <b>います</b> 、はい	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞

JJJ32-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 02050-C (～省略～)すごい好きだった先生とか一、〈はい〉助けてくれた先生とかって、 <b>います</b> ー？	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
JJN24-D	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 00300-K あん、晴れ、晴れ天気〈うん〉、でもいっぱい人々があります〈うん〉、 <b>います</b> 、そう	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
JJN24-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 02280-K あん、せ世界の、いっぱい外国人が〈はい〉あり、い、い、 <b>います</b> 〈うんうんうん〉、(～省略～)	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
JJN58-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 01140-K 結婚一、する一、結婚する一お女が〈はい〉、 <b>います</b> 〈はいはい〉男が〈はい〉、(～省略～)	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
KKD01-D	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 00220-K (～省略～)上の方〈うん〉、には動物一ですね、猫一〈うん〉二匹ぐらいが、 <b>います</b> 、はい	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
KKR37-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 01640-K (～省略～)なんか、悪いと(人)が、 <b>います</b> 、なんか、王みみたいな、悪い王がいて、この(連体詞)王の、下(した)で、(～省略～)	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
KKR37-RP1	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 00400-K はい私の友達の中で、本当に、真面目な人が、 <b>います</b> 、この(連体詞)人の名前は、〈うんうんうん〉ロールペプレイです	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
KKR57-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 00560-K その(連体詞)、〈うん〉その一(連体詞)、代わりに、 <b>います</b> 、あります	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
TTR02-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 00820-K (～省略～)と思ったの(過剰使用)時一〈うん〉、えーだから〈あ〉うん、たぶん、今まだ、仲いい日本人の友達、ん、なんかあります、 <b>います</b> 、え、良かったです{笑}	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞

TTR03-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 02980-K 好きな先(先生)、 <b>います</b> く(あー)、えーいます、えー日本語のえーさんせい(先生)、さんせい(先生)が、とても好きです	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
TTR13-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 03500-K ふジゼ(地名)?はい、ジゼー(地名「リゼ」か)、に、んーたくさん、森が、 <b>います</b> く(うんうんうん)、そう、(～省略～)	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
TTR23-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 00600-K あー、これは、あー『ワンピース』で、えー、男の、人と女のひのと人と、 <b>います</b> 、く(うん)この(連体詞)人は、何(なん)ですか、(～省略～)	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
TTR23-RP2	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 00120-K うー、私ーは、たくさん日本語の友達た、友達、が、 <b>います</b> 、く(うん)でも私は、知りません、(～省略～)	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
TTR34-RP1	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 00070-K えー私は今この(連体詞)レストランで、えーさんにち(三日)べん、働いてく(うん)、働いて、 <b>います</b> 、けどく(ええ、ええ)、私はマスターの、学生、えーなので、えーたくさん、んー仕事があります、んー	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
TTR36-ST2	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 00050-K えーケンさん、ケンさん?えーうえ(家)にはう、はい、はい入るこ、入るために、かけ(鍵)、鍵んーが、 <b>います</b> 、鍵がいません、ん、から、えーはいる、はい入りません(入れません)	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
TTR52-I	第二次	赤字の部分が誤解析になっていた。 00500-K (～省略～)でも、うー、家族、んー、お、えー家族の、えー、かぞ、遠い、ところに、 <b>います</b> それから、家族、えを、見つけ、ません(はい)、(～省略～)	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
CCM45-I	第一次	赤字の部分が誤解析になっていた。 02160-K はい、 <b>いま</b> す、私の、小学校の時ー、あー私のあの中国語の先生はとても大好きでっす、数学の先生も好きです	「い」と「ます」に分割し、それぞれに正しい形態論情報を付与した。 い:動詞 ます:助動詞
KKD10-I	第一次	赤字の部分が誤解析になっていた。 03280-K 鐘、は、おー <b>すご</b> く、く(大きい)く(うんうんうんうん)物があってく(はい)それをデン(擬音語・擬態語の可能性あり)、打ってく(はい)あー明けましておめでどうって感じで、はい	赤字部分にTタグをつけ、「すごく」で形態論情報を付与した。

RRS30-I	第一次	赤字の部分がI-JAS中納言の検索対象になっていなかった。 01790-C うんうん今までそのRSさんがあのプレゼントをいただいて <b>すご</b> く嬉しかった物とかあるいは自分が誰かお友達に	I-JAS中納言で検索対象となるように修正した。
CCM42-RP2	第二次	赤字部分のタグにミスがあり、品詞が感動詞になっていた。 00140-K あー、店長はー、あー、もう一つあー、おもう一人ーは、あ <b>ーす</b> 、あー料理をお作りー料理を作りーあさんはー	赤字部分のタグをXにし、品詞を解析困難箇所にした。
JJC02-RP2	第二次	赤字部分のタグにミスがあり、品詞が感動詞になっていた。 00080-K <b>あど</b> ーはいはい、あの一私はわー昔あの料理は全然つかわない(作らない)です、(~省略~)	赤字部分のタグをXにし、品詞を解析困難箇所にした。
JJJ04-I	第二次	赤字の部分の長音が一つ多かった。 01350-C ありがとうございます(いえいえ) <b>へー</b> じゃあそうゆう本は結構読まれるとゆうことなんですねー	赤字部分の長音を一つ削除した。
CCM11-I	第二次	赤字部分に文字化ミスがあった。 02840-K <b>あ</b> ばあちゃんは、六十、三歳	赤字のように修正し、正しい形態論情報を付与した。 02840-K <b>お</b> ばあちゃんは、六十、三歳
CCM22-RP1	第二次	赤字部分が誤解析になっていた。 00180-K <b>ああ</b> そこら辺は(くんー)、えー、まちょうど、あの、バイトを探している友達がありまして、(~省略~)	誤解析になっていた赤字の部分を3短単位に分割し、それぞれ以下の品詞を付与した。 ああ:感動詞 そこ:代名詞 ら:接尾辞
CCM43-I	第二次	赤字部分が誤解析になっていた。 03060-K <b>あした</b> ?	誤解析になっていた赤字の部分を1短単位にし、以下の品詞を付与した。 あした:名詞
IID46-RP1	第一次	文字化ミスがあった。 00340-C (~省略~)、あの一来週?(はい)からだきでき <b>あす</b> けど	以下の通り、修正し、正しい形態論情報を付与した。 00340-C (~省略~)、あの一来週?(はい)からだきでき <b>ます</b> けど
JJJ45-I	第二次	赤字部分が誤解析になっていた。 03100-K (~省略~)なんかもうちょっと青春的な生活をしたかったけど <b>あんま</b> 勉強ばっかしてたという	誤解析になっていた赤字の部分を1短単位にし、以下の品詞を付与した。 あんま:副詞
KKD57-RP2	第二次	赤字部分が誤解析になっていた。 00430-K <b>あした</b> ー、あしたー、あ、はい	誤解析になっていた赤字の部分を1短単位にし、以下の品詞を付与した。 あした:名詞
TTR08-I	第二次	赤字部分が誤解析になっていた。 03760-K <b>あした</b> ?お休みです、はい	誤解析になっていた赤字の部分を1短単位にし、以下の品詞を付与した。 あした:名詞
CCM13-I	第二次	赤字部分に文字化ミスがあった。 01170-C <b>わえ</b> 、ん本と映画とドラマとどれが一番好きですか	赤字のように修正し、正しい形態論情報を付与した。 01170-C <b>んえ</b> 、ん本と映画とドラマとどれが一番好きですか
EAU28-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。 01120-K 犬とか、えっと、は、 <b>はあ</b> 、鳥を?追っているのか(~省略~)	赤字のように修正し、Xタグをつけ、品詞を解析困難箇所にした。 01120-K 犬とか、えっと、は、 <b>は</b> 、鳥を?追っているのか(~省略~)

FFR38-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。 03760-K あーつと-、ん、うー、小さい時、友達があまり、いません<うん>、で、あー、学校で、うーん	赤字部分を正しい長音記号に修正した。
HHG45-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。(2箇所) 01900-K んー、あはいえー <b>ブッフ</b> (ホームステイと農業体験のプログラム名か)はー<うん>、(~省略~) 01990-C あーほんと、じゃあ日本にもそういう家族 <b>ブッフ</b> (ホームステイと農業体験のプログラム名か)の<はい>、(~省略~)	赤字の通り修正した。 01900-K んー、あはいえー <b>ブッフ</b> (ホームステイと農業体験のプログラム名か)はー<うん>、(~省略~) 01990-C あーほんと、じゃあ日本にもそういう家族 <b>ブッフ</b> (ホームステイと農業体験のプログラム名か)の<はい>、(~省略~)
HHG52-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。(5箇所) 02470-C そうですか、グヤーシュ <b>スーブ</b> (料理名)もいろいろなグヤーシュ <b>スーブ</b> (料理名)があるんですか？(~省略~) 02480-K あー、私は、そんなグヤーシュ <b>スーブ</b> (料理名)は食べたことはありません 02500-K そうですけど、まー、いつも母とま、祖母とか作ってくれるグヤーシュ <b>スーブ</b> (料理名)を食べますから 02590-C うーん、そうですねー、はー、そうですね、じゃ、やっぱりグヤーシュ <b>スーブ</b> (料理名)ですね、(~省略~)	赤字部分を削除した。(5箇所)
HHG52-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。 02610-C <b>トゥーロールビ</b> (ハンガリーのお菓子「トゥーロー・ルディ」)?	赤字の通り修正した。 02610-C <b>トゥーロールリ</b> (ハンガリーのお菓子「トゥーロー・ルディ」)?
IID56-RP2	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。 00090-K あー、そうゆければ(そうよければ)、あたしあーつと-、あ、一人だけ、<んー>あ、良くないで、(~省略~)	赤字部分を正しい長音記号に修正した。
JJC21-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。 02460-K はい、 <b>と</b> トウトウホウ、メイ、ジュ(建物名、「東方明珠」、上海タワーのこと)か、わかりません	赤字部分を削除した。
JJC28-I	第一次	タグのミスがあった。 01960-K ききや聞きやすい、 <b>N(日本語能力試験N1)</b> ーきーの、日本語じゃなくて、<はい>普通のゆっくりなにほ言葉	赤字の通り修正した。 01960-K ききや聞きやすい、 <b>N(日本語能力試験N1)</b> きーの、日本語じゃなくて、<はい>普通のゆっくりなにほ言葉
JJJ15-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。 02020-K は、 <b>はあ</b> 、そうですそうです、アヒルとか、<へー>遊覧船とかもあるので<へー>(~省略~)	赤字の通り修正した。 02020-K は、 <b>は</b> 、そうですそうです、アヒルとか、<へー>遊覧船とかもあるので<へー>(~省略~)
RRS20-I	第一次	Rタグの「R」が本文に出ている。 00460-K (~省略~)もちろんあーこの(連体詞)あ、あの一 <b>R</b> 男がーあ(連体詞)男はーあ(連体詞) (~省略~)	本文に出ているRタグの「R」を削除した。
RRS22-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。 00360-K <b>ペルミン</b> (食べ物)にあの一餃子みたいなですけど水餃子みたいな<あー、へー>(~省略~)	赤字の通り修正した。 00360-K <b>ペルミニ</b> (食べ物)にあの一餃子みたいなですけど水餃子みたいな<あー、へー>(~省略~)

RRS24-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。(4箇所) 00730-C なるほどねーベルニーニ(おそらく食品名)かな、 <b>ベルニーニ</b> (おそらく食品名) 00740-K <b>ベルニーニ</b> (おそらく食品名)? 00760-K あー、 <b>ベルニーニ</b> (おそらく食品名)を一好きーあーならー大丈夫です[笑] 01390-C (～省略～)教えてもらったので、あの一私はもうボルシチと <b>ベルニーニ</b> (おそらく食品名)かな、(～省略～)	赤字の通り修正した。 00730-C なるほどねーベルニーニ(おそらく食品名)かな、 <b>ベルニーニ</b> (おそらく食品名) 00740-K <b>ベルニーニ</b> (おそらく食品名)? 00760-K あー、 <b>ベルニーニ</b> (おそらく食品名)を一好きーあーならー大丈夫です[笑] 01390-C (～省略～)教えてもらったので、あの一私はもうボルシチと <b>ベルニーニ</b> (おそらく食品名)かな、(～省略～)
RRS27-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。(3箇所) 01040-K <b>ピュレー</b> (料理名) 01050-C <b>ピュレー</b> (料理名)? 01060-K <b>ピュレー</b> (料理名)、はい	赤字の通り修正した。 01040-K <b>ピュレ</b> (料理名) 01050-C <b>ピュレ</b> (料理名)? 01060-K <b>ピュレ</b> (料理名)、はい
RRS27-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。 01150-C <b>コテレタ</b> (料理名「コトレータ」)?<はい>それは何(なん)ですか?	赤字の通り修正した。 01150-C <b>コテレテアー</b> (料理名「コトレータ」)?<はい>それは何(なん)ですか?
SES32-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。 01080-K えー漫画ーがー、あると思いますでも、えー『 <b>セーラームーン</b> (作品名『美少女戦士セーラームーン』)』、んの一アニメ、アニメは有名です	赤字の通り修正した。 01080-K えー漫画ーがー、あると思いますでも、えー『 <b>サイラームーン</b> (作品名『美少女戦士セーラームーン』)』、んの一アニメ、アニメは有名です
SES36-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。 2560-K えー、二一 <b>の</b> (英語で「No」)、一、よに(十二)ゆ 一(十二)ゆーにねん(十二年)、まで	赤字の通り修正した。 2560-K えー、二一 <b>ノ</b> (英語で「No」)、一、よに(十二)ゆ 一(十二)ゆーにねん(十二年)、まで
TTH38-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。(3箇所) 02230-C OISHI(日本料理チェーン店の名前)っていうのと <b>Fuji</b> (日本料理チェーン店の名前)がありますよね? 02250-C <b>Fuji</b> (日本料理チェーン店の名前)、どちらが美味しいですか? 02410-C ああそうですね、なるほどね、あのタイのその(連体詞)OISHI(日本料理チェーン店の名前)とかタイの <b>Fuji</b> (日本料理チェーン店の名前)のレストランのお寿司はおいしいんですね(～省略～)	赤字の通り修正した。 02230-C OISHI(日本料理チェーン店の名前)っていうのと <b>ふじ</b> (日本料理チェーン店の名前)がありますよね? 02250-C <b>ふじ</b> (日本料理チェーン店の名前)、どちらが美味しいですか? 02410-C ああそうですね、なるほどね、あのタイのその(連体詞)OISHI(日本料理チェーン店の名前)とかタイの <b>ふじ</b> (日本料理チェーン店の名前)のレストランのお寿司はおいしいんですね(～省略～)
TTR17-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。 02440-K は、 <b>はあ</b> 、怖かった思い出	赤字の通り修正した。 02440-K は、 <b>は</b> 、怖かった思い出
TTH23-I	第一次	赤字部分に文字化ミスがあった。 01330-C 大学、あ、<はい>やっぱり大学一年生<はい>、 <b>にて</b> からね? そうですか、日本の食べ物で好きな物がありますか?	赤字の通り修正した。 01330-C 大学、あ、<はい>やっぱり大学一年生<はい>、 <b>になっ</b> てからね? そうですか、日本の食べ物で好きな物がありますか?

JJC11-I	第二次	以下の部分に文字化ミスがあった。 06250-C ねー、いろいろな教育、〈あ、はい〉の時には都会のほうがいい先生がいっぱいあー、いい先生が、あの、いるんじゃないですか、田舎はたぶん、あまり居ないかもしれないですよーん、〈あー、いい先生が、あの、いるんじゃないですか、田舎はたぶん、あまり居ないかもしれないですよ、どうですか	以下の通り複数のターンに修正した。 06250-C ねー、いろいろな教育、〈はい〉の時には都会のほうがいい先生がいっぱい 06251-K あー、いい先生が、[あの=F] 06252-C いるんじゃないですか、田舎はたぶん、あまり居ないかもしれないですよーん、も)、どうですか
CCM24-I	第二次	赤字部分が、Gタグになっていた。 02060-K (～省略～)だがその(連体詞)時、その(連体詞)先生と一緒に話しましたが、えといつも私のあー困るところをうーんとく、 <b>とくれました(解いてくれました)</b> 〈うんうんうん〉と思います	赤字部分をXタグに修正し、品詞を「解析困難箇所」とした。
KKD17-I	第一次	赤字の部分が2短単位になっていた。 01650-C ないんですね、そ <b>っかあ</b> {笑}えー	赤字部分を1短単位にし、「助詞」にした。
JJJ35-I	第一次	赤字の部分が2短単位になっていた。 01900-K 先生、先生 <b>かあ</b> {笑}(～省略～)	赤字部分を1短単位にし、「助詞」にした。
VVN06-RP2	第一次	赤字の部分が2短単位になっていた。 00150-C そ <b>っか</b> ー、そ <b>っか</b> でもしょうがない <b>かあ</b> {笑}(～省略～)	赤字部分を1短単位にし、「助詞」にした。
CCM27-I	第一次	赤字の部分が2短単位になっていた。 02500-K あー、なんかー、いや、う、う、んー、あんまり、なんか、はずかしい?と <b>かなあ</b> ?(の <b>かなあ</b> )(～省略～)	赤字部分を1短単位にし、「助詞」にした。
JJJ17-I	第一次	赤字の部分が2短単位になっていた。(2箇所) 01980-K えーっと、小学生 <b>かなあ</b> 〈へー〉中学生でも一人いますけどー〈へー〉うん、小学生の先生 03420-K んー時間、時間 <b>かなあ</b> 〈んー〉んーでもお金、うん悩みます{笑}	赤字部分を1短単位にし、「助詞」にした。
CCM25-RP2	第二次	赤字の部分が2短単位になっていた。 00190-C (～省略～)誰か友達を〈はい〉あのー紹介してくれない <b>かなあ</b> アルバイトで	赤字部分を1短単位にし、「助詞」にした。
TTR06-I	第一次	赤字の部分が誤解析になっていた。 01300-K 日本語はおかしいと思いました私は、昔は <b>あ</b> いうえおを話して日本語の授業始まってから、んーそれは日本語だ{笑}	赤字部分の品詞を「記号」にした。
RRS30-I	第一次	赤字の部分が誤解析になっていた。 01340-K (～省略～) <b>ばあ</b> さんがいますあが、だけど学校の時 <b>にばあ</b> さんが働いていました	赤字部分を1短単位にし、「名詞」にした。